

2021年中国の古紙統計

2021年中国の古紙概況：

中国造紙協会のデータによると、2021年の中国国内の製紙企業数は前年同数の約2,500社であった。

紙・板紙生産量は121,050千トン（前年比107.5%）、紙・板紙消費量は126,480千トン（前年比106.9%）で、古紙輸入規制やコロナ禍で減少していた生産量、消費量が回復し、過去最高の2017年を上回った。また、一人当たりの紙・板紙消費量は前年より5.5kg増の89.5kgであった。

古紙についてみると、2021年古紙輸入"0"政策が開始されたが中国圏内からの輸入が若干残り、古紙輸入量（有姿）は538千トン（前年比7.8%）であった。木材パルプの輸入は対前年比92.2%と世界的な木材パルプ高騰の影響を受けた。一方、古紙パルプの輸入は対前年比131.3%と継続して増加している。古紙消費比率は54.1%（前年-0.8%ポイント）と三年連続で減少したが、製紙用繊維原料に占める古紙パルプ消費量は57.3%（前年+2.1%ポイント）に増加した。なお、直近2年は紙・板紙生産量は増加しているものの消費量に追いついておらず、需要を満たすために紙・板紙輸入量は10,900千トンと高い数値を維持した。

（単位：千トン）

	2019年		2020年		2021年		前年比
紙・板紙生産量 A	107,650		112,600		121,050		107.5%
紙・板紙消費量 B	107,040		118,270		126,480		106.9%
製紙用繊維原料	2019年	構成比	2020年	構成比	2021年	構成比	前年比
木材パルプ消費量	35,810	37.3%	40,460	39.7%	41,510	37.7%	102.6%
古紙パルプ消費量	54,430	56.6%	56,320	55.2%	63,110	57.3%	112.1%
非木材パルプ消費量	5,850	6.1%	5,220	5.1%	5,480	5.0%	105.0%
製紙用繊維原料計	96,090	100.0%	102,000	100.0%	110,100	100.0%	107.9%

注) 中国造紙協会では単位は万トンで発表しているが、古紙再生促進センターでは他の統計に揃えるため、単位は千トンで掲載する。

輸入実績	2019年	2020年	2021年	前年比
紙・板紙輸入量	6,250	11,540	10,900	94.5%
紙製品	120	160	190	118.8%
木材パルプ輸入量	23,170	25,560	23,570	92.2%
古紙パルプ輸入量	921	2490	3270	131.3%
古紙輸入量（有姿）	10,363	6,893	538	7.8%

輸出実績	2019年	2020年	2021年	前年比
紙・板紙輸出量	6,860	5,870	5,470	93.2%
紙製品	3,450	3,240	3,750	115.7%
木材パルプ輸出量	116	106	154	145.3%
古紙輸出量（有姿）	1	0	0	100.0%

	2019年	2020年	2021年	前年比
古紙回収量 C	52,440	54,930	64,910	118.2%
古紙消費量（有姿） D	62,800	61,820	65,450	105.9%
古紙消費比率（%）= D / A	58.3%	54.9%	54.1%	
古紙回収率（%）= C / B	49.0%	46.4%	51.3%	

古紙品種別輸入量	2019年		2020年		2021年		前年比
段ボール古紙	7,957	76.8%	5,245	76.1%	402	74.7%	7.7%
上質系古紙	349	3.4%	287	4.2%	77	14.3%	26.8%
新聞雑誌	2,057	19.9%	1,361	19.7%	59	11.0%	4.3%
その他古紙	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
合計	10,363	100.0%	6,893	100.0%	538	100.0%	7.8%

出典：中国造紙協会統計